

令和5年度「一市町村民会議一運動」活動紹介

神戸町青少年健全育成町民会議

神戸町青少年健全育成大会

神戸町青少年健全育成町民会議では、青少年が夢と生きがいを持ち、健やかでたくましく成長するよう、家庭・学校・地域社会が連携を深め、地域における青少年の健全育成活動の推進を図るため、10月7日（土）に「神戸町青少年健全育成大会」を開催しました。大会では、「道徳教育啓発標語・図画」の表彰、「少年の主張」等を行いました。

【道徳教育啓発標語・図画の表彰】

標語では、町内の小中学生から「あいさつ」「美化」「ネットモラル」の3部門に838作品の応募がありました。その中から町民会議にて10作品を優秀作品として選び、のぼり旗を計150枚作成し、各地区で掲示しています。図画には318作品の応募があり、審査の結果、町長賞をはじめ、計14作品が優秀作品として選ばれました。

標語と図画の優秀作品は、中央公民館のロビーで2週間ほど展示することで、多くの住民の方に見ていただくことができ、地域ぐるみで道徳教育推進を図りました。



＜道徳教育啓発図画・町長賞作品＞



＜優秀作品を中央公民館ロビーに展示＞

【少年の主張】

少年の主張では、町内の4小学校と1中学校から選ばれた代表者5人が、将来の夢や環境問題などについて発表しました。日常生活の中で日頃考え、思っていることを広く町民に訴えることで、地域における青少年に対する理解を深めることができ、青少年健全育成活動の一層の推進を図ることができました。



【街頭啓発活動等】

健全育成大会以外にも、小学生・中学生・保護者の3つのルールを合わせた「ごうど安心・安全ネットルール」を、継続して学校や家庭で推進しています。

また、多くの人が集まるイベント開催時に、青少年育成推進員を中心として啓発用品を配布する等の街頭啓発を行っています。10月の健全育成大会でも会場周辺で啓発活動を実施しました。

